

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	学校給食センター等施設・設備改修事業	所管	教育委員会学校教育部 保健給食課
			TEL 2998-9249

事業の目的 (何の為に 行うか)	学校給食センター等給食関連施設で狭隘・老朽化が進み既存の調理場では衛生管理の基準を達成することが困難なため、施設を改修するとともに設備の充実を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	学校給食センター及び単独調理場	対象とした数	14	箇所
		実際に 利用した数	7	箇所

活動の内容	(何を したか)	所長会議等で総合的に検討し、老朽度・緊急度の高い施設設備から計画的に改修等を実施する。併せて平成21年3月の第2学校給食センターの廃場に備え施設・設備の受け入れ体制を整える。							
活動実績	項目名	調理場等改修工事	6	項目名	調理機器のリース 導入	5	項目名		単位
			----- 単位 箇所			----- 単位 箇所			

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	84,556	77,313	89,149	262.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	施設・整備改善達成率	改善箇所/要改善箇所	14	11	78.6
			----- 単位 箇所	----- 単位 箇所	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価 実施の有無	* 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了							
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	130300	TEL	2998-9249
事業コード	学校給食センター等施設・設備改修事業					
130308	教育委員会学校教育部 保健給食課					
開始年度		平成 15 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令				
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	5 健康な児童生徒の育成	小柱	(2) 学校給食の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ		H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		実施計画における位置づけ…		H19	A	H20
事業開始の背景	学校給食センター等は、建設から20数年が経過し施設設備の老朽化が進むとともに、衛生管理の難しいウエットシステムのため平成8年のO-157の食中毒事故を受けて実施された保健所の立ち入り検査で改善勧告を受け改修を進めているものである。								

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)									
	学校給食センター等給食関連施設で狭隘・老朽化が進み既存の調理場では衛生管理の基準を達成することが困難なため、施設を改修するとともに設備の充実を図る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	学校給食センター及び単独調理場					学校給食センター及び単独調理場の改修等実施箇所				
	対象数	単位	平成 18 年度	13	箇所	利用数	単位	平成 18 年度	7	箇所
		平成 19 年度	14	箇所			平成 19 年度	7	箇所	
事業の具体的な内容及び実施方法										
所長会議等で総合的に検討し、老朽度・緊急度の高い施設設備から計画的に改修等を実施する。併せて平成21年3月の第2学校給食センターの廃場に備え施設・設備の受け入れ体制を整える。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 <input checked="" type="checkbox"/> >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())								
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
	平成19年度中に改善した点 改修の箇所、状態を精査し、より緊急度の高い箇所を順位付けし効率よく改修を進めた。									

⑤経費	《会計種別》 一般会計									
			平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)					
	当初予算		58,907	84,556	97,398					
	決算 (見込み含む)		58,788	77,313						
	(嘱託職員) (臨時職員)		() 人	() 人	() 人					
	正規職員人件費		1.26 人	11,592	11,836	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。				
	公債費									
	事業費合計		70,380	89,149						
	財源内訳		70,380	89,149	97,398					
	一般財源									
国・県支出金										
受益者負担金										
市債										
その他										
市民一人当たり(単位:円)		208.3	262.9							
利用数一単位あたり(単位:円)		10,054,285.7	12,735,634.3							

⑥指標	項目名	調理場等改修工事	工実実施箇所	単位	箇所	H 18	4	H 19	6	H20見込み	4	将来目標	
	活動実績	調理機器のリース導入	設置箇所	単位	箇所		3		5		12		
	成果分析	施設・整備改善達成率	改善箇所/要改善箇所	単位	箇所	目標値	14	14		16			
						実績	7	11				実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1
					%	達成率	50.0	78.6					

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性	
	対象設定	<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	所沢市教育委員会学校教育部保健給食課	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要ななし	受益と負担の関係	受益者負担の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	明らかとなった課題	老朽化した調理設備機器を更新するに当たり、高額な予算を伴うため昨年に引き続きリース対応とした						
	平成20年度における目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	平成20年度9月まで			
平成21年度における事業の方向性	第2学校給食センターが平成21年3月をもって廃場するにあたりその対象校6校分を第3学校給食センターに振り分けるために施設設備の改修を行なう							
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())							
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
評価理由	学校給食センター等は年々老朽化が進み、衛生管理に支障をきたしつつあるが、H21年3月末の第2学校給食センター廃場に伴う第1・3学校給食センターの受け入れ体制の整備を行うが、今後もその充実を図るために計画的な施設設備の改修が必要である。							
評価日	平成20年5月20日	記入者職氏名	学校給食担当 安田政昭					

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性									
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了								
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
	事前評価	部内優先順位… 5 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input checked="" type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業		
	評価理由	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業		
評価日	9月1日	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業			
評価理由	第1・3学校給食センターの改修は平成22年度をもって終了する予定であり、引き続き効率的に事業を進めるべきことから総合評価は「改善・効率化」とした。 予算については所管課の判断を尊重して「増額」とするが、教育委員会全体での予算配分を考慮し、工事や契約の方法を研究して他の事業に負担がかからないように検討すること。									

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード									
	施策の体系	施策の方向								
	◎次世代育成支援行動計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード									
	基本目標									
	主要課題									
施策の方向										